

畑は、今日を耕し、明日を育てる場所。

まごころ野菜よしの 代表 吉野誠一 Yoshino Seiichi



吉野さんは筑西市で生まれ育ち、若い頃は和食の板前として包丁を握っていました。30代に入り、祖父母が営んでいた農業を継ぎ、野菜と向き合う日々が始まります。現在はトウモロコシとサツマイモを中心に、ニンジンや落花生、白菜なども栽培。農業を極限まで抑え、肥料づくりから土を整えるのは、「みんなに安心して口にしてほしい」という思いからです。吉野さんの畑では、子どもたちの収穫体験も行っています。きっかけは、近所のサッカーチームの子どもたちの「畑に行ってみたい」という声でした。土に触れ、野菜を引き抜き、泥んこになって笑い合う時間。初めて知る色やにおい、味に目を輝かせる子どもたちの姿が、何よりもうれしいと言います。いま、有機栽培にも挑戦しながら、畑をひらき、次の世代へ農の時間をつないでいます。

■ 吉野さんのおすそわけは、
就農したい人や農業体験をしたい人のお手伝いをすることです。

連絡先は、メール：yaoya.ys@gmail.com
まごころ野菜よしの 筑西市玉戸1490